

# 大雨、洪水等で浸水した際の消毒方法

- 1) 家屋内外・・・居間、床下などの汚泥、不必要品を片付ける。
- 2) 居間等・・・泥水などで汚染された台所、炊事具及び食器棚などを中心に十分に水洗いした後、逆性石鹼液(商品名:チアミール、オスバン液など)の30倍に希釈した液で清拭する。  
食器類は、30分間以上煮沸する。または、次亜塩素酸ナトリウム液(商品名:ハイター、ミルトンなど)の100倍に希釈した液に10分間以上浸すか、逆性石鹼液の200倍に希釈した液に30分間以上浸し、よく水洗いをしてから使用する。
- 3) 床下・・・・・・一過性の浸水は通気孔により乾燥する。乾燥しない場合は、消石灰(1戸あたり:6kg)を散布する。
- 4) 井戸・・・・・・次亜塩素酸ナトリウム液を使用し、遊離型残留塩素濃度が0.4ppm以上を保つように消毒する。
- 5) 便所など・・・トイレ用洗剤を用いて丁寧に清掃、洗浄する。手を触れる部分(水道栓やドアの取っ手など)は逆性石鹼液を用いて清拭する。汲み取り式の便池にはゾール剤(オルソ剤)を投入し十分かくはんする。浄化槽については、速やかに業者に依頼して、保守点検及び清掃を行う。
- 6) 寝具・衣類・畳など・・・十分に水洗いか洗濯した後、機会あるごとに日光消毒する。

(注) それぞれの薬剤を使用するには、使用上の注意をよく読んでください。

村山保健所感染症対策室

住所:山形市十日町一丁目6-6

TEL:023-627-1105